



COMMON BEAT®

特定非営利活動法人コモンビート
Future book
2015-2016





スローガン

個性が響きあう社会へ ~Harmony of Uniqueness~

MISSION&VISION-ミッション&ビジョン-

ミッション…使命・手段

表現活動によって、
自分らしく・たくましい個人を増やす

ビジョン…目指す社会・構想

多様な価値観を認め合える社会

どのように社会を変えていくのか

日本のGDP(国内総生産)はアメリカ、中国について世界第3位。私たちは今、「経済的に」豊かな時代に生きています。その一方で、課題先進国とも言われ、多くの問題を抱えています。そして、政治や経済の動向、自然災害の発生も考えると、明日何が起こるか全く予測できない、何があっても驚かない世の中になりつつあります。

私たちはこうした社会を生き抜く、「自分らしく・たくましい人」を増やしていきたいと考えています。のために、歌い踊り表現するエンターテイメントの魅力で人を惹きつけ、キャスト同士の出会いと作品づくりから、自分にはない多様な価値観を感じ取る機会を提供していきます。そして、人と人との繋がりを大切にして、物や情報に溢れる社会に「心の豊かさ」を届けていきたいと考えています。そして、世の中がどんな状態であろうとも、日々の活動を通して、目の前の人、目の前の課題に対して「自分らしく・たくましく」行動できる人を生み出していくます。

CONTENTS

P04-P05 コモンビートの2015年度。	第1号議案
P06-P07 みんなでつくった1年間	第1号議案
P08-P09 小さな積み重ねが山となる	第1号議案
P10-P11 日韓・東北ドリカム報告	第1号議案
P12-P13 コモンビートの2016年度。	第2号議案
P14-P15 2016年を100倍楽しむ方法	第2号議案
P16-P17 事務局運営フジヤマ登山計画	第2号議案
P18 2015年度決算報告	第1号議案
P19 2016年度予算計画／議事録署名人	第3号議案



2015年度を振り返って

コモンビートの 2015年度。

全国へ届けます！ミュージカルプログラム新地域展開開始

東京・中部・関西・九州でのプログラムは例年通り着実に実施していく一方で、新しい地域に展開しました。福井県を盛り上げるために立ち上がった団体「福井Love&Peaceプロジェクト」と共催し「福井ミュージカルプログラム」を行いました。規模は異なりますが、届けるプログラムは同じ。ひとりでも多くのコモンビートキャスト(=プログラム卒業生)を生み出すために、今後も継続的に新地域での実施を呼びかけていきます。

Up with People50周年記念リュニオンにて賞賛をうける

8月にアリゾナで行われた「Up with People 50周年記念リュニオン(同窓会)」に、日本から45名が参加。メインパーティーのオープニングアクトで情熱溢れるパフォーマンスを披露しました。中でも韓朱仙(チュソン)のスピーチには観客3,000人がスタンディングオベーション。コモンビートの10年間の活動が認められ、「日韓ミュージカル」など今後のコモンビートの活動にUWPのみなさんも夢と希望を感じてくださいました。

夢へ一歩近づく、海外で初のミュージカルプログラム実施

昨年のUWPとの契約更新から早速の展開。海を超えて韓国の市民活動団体プルリム(Pullullim)との共催で「日韓ミュージカル」を開催しました。日韓両言語でのプログラム進行、ミュージカル上演と初めてのことだらけで大変でしたが、多くの支えにより成功に導くことができました。韓国を皮切りに東アジア諸国にもプログラムを届けるきっかけが生まれました。

「響鳴」が全国を席巻！お祭りピックパンプロジェクト台頭

長年各地域で立ち上がってきました「お祭り出演」をプロジェクト化。オリジナル楽曲「響鳴(きょうめい)」をひっさげて、浜松がんこ祭り(中部)、京都さくらよさこい(関西)、東京よさこい(東京)とプログラムを展開しました。同じ曲、同じ振り付けで展開しているため、UWPリュニオン(同窓会)やコモンビートアワードで全国の仲間たちが一堂に会して演舞を披露しました。

活動の可能性が拓けた、
アグレッシブでスリリングな1年間。

「新しい地」「新しい言語」
次の一步を踏み出した2015年！

混沌を、坦々と、生きる



理事長
安達 亮



副理事長
安藤 悠一



理事／発起人
韓 朱仙

12年目の活動となる2015年度が無事に終了しました。多くの方々に支えられながら、アグレッシブに活動をすることができました。過去最多のプログラムを運営し、過去最多のキャスト参加数を記録したことが、そのアグレッシブさを物語っています。そして、大都市から地方都市へ、国内から国外へ活動を展開しました。初めてのことだらけでスリリングなこともありましたが、無事にやり抜きました。コモンビートの活動の可能性が大きく拓けた一年となりました。

この挑戦ができたのも今までの約10年間活動に参加し、支えてくれた方々がいたからです。だからこそこの挑戦が一過性のものにならず、継続していく様子に今後も取り組んでいきます。今までに感謝し、大切にしながらも、新しいことにアグレッシブに挑戦していくことが、コモンビートのあるべき姿です。

13年目の2016年度も夢や希望を追い求めて、理想高く活動していきます。応援よろしくお願いします。

最近「進化による退化」について考えます。便利でなんでも自動化された世の中は、脳や体を退化させていきます。コミュニケーションをとったつもりになつたり、ツールに頼つて本気でぶつかり合えなかつたり。コモンビートの活動が今も続いているのは、「直接コミュニケーション」「チャレンジし続ける心」「自分の体を使って表現すること」が世の中に求められているからだとと思うのです。便利な世の中に依存することなく、予測不能な社会を自分らしく進んでいける、たくましい人が育つ場を2016年も全力で創り続けます！！

2015年、世界が混沌とした一年でした。同時に多発テロや紛争、いじめや殺人・苦しいニュースが後を絶ちませんでした。でも「平穏な年」は今まで一度としてなかった。これからもっと悪化するかもしれない。そんな世の中に生きている私たちは、「温かいつながり」をたくさん生み出していく使命があると思っています。

12年目となる2015年は、東京・中部・関西・九州・東北に加え、韓国・福井と、過去最大の7地域でミュージカルプログラムを実施。1ヶ月の間に4週末本番という、過去にない過密なスケジュールもありましたが、多くの方々の支えと、今までの経験の積み重ねにより乗り越え、関西での千秋楽では記念すべき100公演目を迎えることができました！

2015年、世界が混沌とした一年でした。同時に多発テロや紛争、いじめや殺人・苦しいニュースが後を絶ちませんでした。でも「平穏な年」は今まで一度としてなかった。これからもっと悪化するかもしれない。そんな世の中に生きている私たちは、「温かいつながり」をたくさん生み出していく使命があると思っています。

戦後70年、日韓国交正常化50周年という節目だった2015年。

日韓の市民が心を一つにしてミュージカルを作りあげた経験は貴いものでした。未来に希望を抱いていた若者が増える中、コモンビートの活動が誰かの希望になる。国内だけでなく、国境を超えてそれを感じられた一年でした。

今年は、東日本大震災からちょうど5年。この地に息づいている命の支えを感じながら、できることを坦々とがんばります！

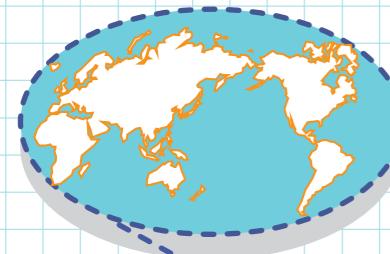
「私たち大きなことはできません。ただ小さなことを大きな愛ですだけです(マザー・テレサ)。」

みんなでつくった1年間

2015年度も全国各地で自分らしく・たくましく「表現活動」を行うことができました。

12年間で最も多くプログラムを実施し、最も多くキャストが生まれた1年でした。活動に参加したみなさん、支えてくださったみなさんと一丸となって突き進んだ1年間だったからこそ、大きな価値と感動が生まれました。本当にありがとうございました！

(事務局長 安達亮)



海外



ミュージカル
「A COMMON BEAT」
国内上演 100回記念！

10月に行われた第34期
関西プログラムの千秋楽
公演が、国内上演回数
100回の記念公演とな
りました。開演前に副理
事長の安藤悠一（あん
どう）が挨拶をし、記念
公演に花を添えました。

Up with People 国際教育プログラム
2015 east A

九州

日韓ミュージカルプログラム

第31期九州100人
100日プログラム

- EVENT 1/10 ごちQ大新年会
- EVENT 1/12 アジキャン～シンプルライフのススメ～
- EVENT 1/16 UWP報告会(あい)
- EVENT 2/14 Qスタ報告会(1回目)
- EVENT 3/12 Qスタ報告会(2回目)
- SCHOOL 6/16 SOCIAL BEAT ボランティアマネジメント講座
- PERFORMANCE 6/6-7 ナンナルシティ劇場
- EVENT 6/16 Qスタ募集 マネジメント報告会
- EVENT 7/23 プレゼントーク

関 西

中 部

さくよさ2015

- EVENT 1/12 枚方市成人式はたちのつどい
- EVENT 1/16 海外から見える日本
- EVENT 2/20 UWP報告会(つきー)
- EVENT 2/24-3/5 関西地域スタッフ報告&説明会
- EVENT 3/13 毎日がちょっとだけ楽しくなるWS～伝え方実践編～
- EVENT 3/14-15 浜松がんこ祭り 演舞
- SCHOOL 3/5 名古屋経済大学 高蔵高等学校
- PERFORMANCE 5/16 わくわく Work Talk♪
- EVENT 5/16 Qスタ募集 マネジメント講座
- EVENT 6/13 わくわく Work Talk♪

第34期関西100人100日
プログラム

- EVENT 8/29 夏祭り re:born
- SCHOOL 9/8 枚方市立第四中学校
- PERFORMANCE 10/17-18 あましん アルカイックホール
- EVENT 11/29 ごちQスタジオ vol.4 カナダワーホリ報告会
- PERFORMANCE 11/28-29 楽農祭り パフォーマンス出演
- SCHOOL 12/5 小城市三国小学校

東 京

福井ミュージカルプログラム

- EVENT 1/17 アジキャン～シンプルライフのススメ～
- EVENT 1/22 毎日がちょっとだけ楽しくなるWS～伝え方～
- SCHOOL 1/26・28 立花苗場の森小学校
- PERFORMANCE 2/24-3/5 東京地区スタッフ報告&説明会
- EVENT 3/9 第11期 コモンビート総会
- EVENT 3/19 毎日がちょっとだけ楽しくなるWS～伝え方実践編～
- EVENT 3/29 スタッフ活動報告会&説明会

はまよさ2015

- EVENT 2/15 ハートピアホール春江
- SCHOOL 3/11 長野県インターナショナルフェスティバル
- PERFORMANCE 3/5 名古屋経済大学 高蔵高等学校
- EVENT 4/1 中部を盛り上げよう！2014→2015へ～中部を語る会～
- EVENT 4/7 三葉道場
- EVENT 4/9 英会話講座(初級)
- EVENT 4/12 国語講座(初級)
- EVENT 4/14 英会話講座(中級)
- EVENT 4/17 国語講座(中級)
- EVENT 4/19 英会話講座(中級)
- EVENT 4/23 英会話講座(中級)
- EVENT 4/26 英会話講座(中級)
- EVENT 4/28 英会話講座(中級)
- EVENT 5/14 英会話講座(中級)
- EVENT 5/19 英会話講座(中級)
- EVENT 5/21 英会話講座(中級)
- EVENT 5/23 英会話講座(中級)
- EVENT 5/26 英会話講座(中級)
- EVENT 5/28 英会話講座(中級)
- EVENT 5/30 王ニクラブ
- EVENT 6/2 タイ生 ウエルニー(東京)
- EVENT 6/25 地球探検隊 × コモンビートコラボイベント
- EVENT 7/25-26 昭和女子大学人見記念講堂
- PERFORMANCE 7/11 かっぱ祭り
- PERFORMANCE 7/18-19 三陸・雄勝 海の幸トレイルランニング

第33期中部100人100日
プログラム

- EVENT 7/17 UWP報告会(ゆっこ)
- SCHOOL 8/3・4 浜田山小学校
- SCHOOL 9/5 第二寺島小学校
- SCHOOL 9/16 第三寺島小学校
- PERFORMANCE 9/26-27 日本特殊陶業 フォレストホール
- EVENT 9/27 SOCIAL BEAT ボランティアマネジメント講座
- EVENT 9/28 インドネシア研修生 ミュージカル体験講座
- EVENT 10/21 インドネシア研修生 ミュージカル体験講座
- EVENT 11/7 インドネシア研修生 ミュージカル体験講座
- PERFORMANCE 10/10-11 東京よさこい 演舞
- EVENT 10/23 千寿本町小学校
- PERFORMANCE 10/23 アジアンビートトーキイベント(マイコックファーム)
- EVENT 11/17 アジアンビート報告会
- PERFORMANCE 11/14 仮設新聞配布&百樹館ミニコンサート
- PERFORMANCE 12/5-6 石巻市総合体育馆

東京よさこい2015

- EVENT 12/15 コモビアワード2015 @ガレリアホール

東 北

第3期東北プログラム

5/2 毎日がちょっとだけ楽しくなるWS～伝え方～

EVENT 5/29 スタッ夫活動報告会&説明会

PERFORMANCE 7/11 かっぱ祭り

PERFORMANCE 7/18-19 三陸・雄勝 海の幸トレイルランニング

PERFORMANCE 8/1 川開き祭り

PERFORMANCE 8/16 真山町里祭り

PERFORMANCE 8/21 川開き祭り

PERFORMANCE 10/11 石風祭(専修大学祭)

PERFORMANCE 10/25 PARACUP SENDAI

PERFORMANCE 11/14 仮設新聞配布&百樹館ミニコンサート

PERFORMANCE 12/5-6 石巻市総合体育馆

小さな積み重ねが山となる！

一数字でみてみよう、コモンビートの社会への成果ー

コモンビートの社会への成果は、プログラムに参加したキャストがその後の人生の中で、「自分らしく・たくましく」、「多様な価値観を認め合う」ことを実現していくことで生まれていきます。のために、コモンビートでは全国でプログラムを展開し、「表現活動」の機会を提供しています。ミュージカル、お祭りビックバン、アジアンビート、学校訪問(来年度から「スクールプロジェクト」)プロジェクトによってコツコツ、プログラム卒業生を生み出しています。



アジアンビートプロジェクト

コモンビート**22**名、台湾人大学生**9**名、

タイ人大学生**3**名に

表現活動を通じた言葉を超えた異文化交流の機会を提供しました

一般財団法人MRAハウス並びに国際交流基金からご支援をいただきパフォーマンス交流ツアーを実施。今年から台湾人大学生も加わり、国籍を超えてひとつのショーをつくり発表しました。作品づくりを通じて、国籍が違っても、それを越えてつながっていく体験を生み出しました。

※訪問国：台湾・タイ



ミュージカルプロジェクト

国内**6**地域、国外**1**地域、洋上**1**地域の
ミュージカル公演で、
個性豊かな**736**名のキャストが、
来場された観客**20,409**人に、
コモンビートのメッセージを届けました

2015年度も全国で大学生・社会人からなるキャストがプログラムに参加し、ミュージカル「A COMMON BEAT」を上演、多様な価値観を認め合う社会を目指すというメッセージを届けました。キャスト・ウェルカムキャスト(会場運営スタッフ)、ブラックスピリット(舞台スタッフ)、技術スタッフが一丸となり、大きな成果を生み出しています。

キャスト内訳：100人100日プログラム(東名阪九)397名、東北プログラム82名、福井プログラム62名、日韓プログラム95名、洋上プログラム100名

観客**20,409**人のうち
2,345名が、青少年ファミリー招待活動で
ご来場されました。

全国でのファミリー招待活動も活発に行われています。ご家族に向けて「異文化理解」や「平和へのメッセージ」を届けることができました。

招待内訳：31期九州10名、32期東京566名、33期中部1,094名、34期関西514名、3期東北7名、日韓154名



学校訪問活動

15校の生徒**1,397**名に

15回の授業を通して

自分らしく表現を楽しむ機会を届けました

小学校13校、高校2校に対して訪問授業を実施。昨年度実績を上回り、増加傾向にあります。複数回にわたるプログラムを依頼されることもあり、活動にも広がりが見え始めました。



UWP国際教育プログラム参加支援制度

支援制度を利用して

1名の支援キャストがアメリカに渡り
国際的なリーダーシップを学びました

一般財団法人MRAハウスからご支援をいただき、2015castAで中原有紀子(ゆっこ)が支援制度を利用してアメリカのUp with People国際教育プログラムに参加しました。

※2015castBは該当者なしで支援を行いませんでした。



ソーシャルビート(ボランティアマネジメント講座)

講座を**3**回開催し、NPO関係者**25**名に

コモンビートの理念や

運営ノウハウを伝えました

NPO関係者向けにミュージカル公演鑑賞、運営見学付のボランティアマネジメント講座「ソーシャルビート」を昨年に引き続き実施しました。また、代表安達がNPO運営について、講師登壇する機会も増えています。



お祭りビックバンプロジェクト

個性豊かな**151**名のキャストが「響鳴」演舞
で全国**3**地域のお祭りを盛り上げました！

約50名のキャストが約50日間で1つの作品を創ります。このプロジェクトだからこそつくれる世界観を大切にし、他のよさこい団体にはないオリジナリティを見つめ、プログラムを創りました。「社会を沸かした！」という実感と自信を持ったキャストが、プログラム後、それぞれのフィールドで周りを盛り上げる存在になることを望んでいます。

キャスト内訳：浜松がんこ祭り(中部)49名、京都さくらよさこい(関西)52名、東京よさこい(東京)50名



イベント・ワークショップ

全国**5**地域で

1年間に**62**件のイベントを行いました

地域スタッフの活躍により、全国各地でイベントが行われています。規模は小さくともビジョン・ミッション実現のため「表現活動」をこつこつ展開しています。

内訳：東京13件、中部5件、関西12件、九州9件、東北9件、事務局14

夢を叶える力をありがとう！ 日韓・東北ドリカム報告

2015年は日韓ミュージカルと東北ミュージカルにおいてファンディング（寄付）を実施しました。みなさんのご支援をいただき、夢が叶うと共に意義深く素晴らしいプログラム・公演となりました。簡単ではありますが、フィナーレでのキャプテンのスピーチ文と共に報告をさせていただきます。これからもたくさんの方の支えをいただきながら、”一緒に”夢を叶えていければと思っています。今後ともよろしくお願いします。

石巻市総合体育館が劇場に!!



東北ミュージカルスタッフが夢見ていた「体育館の劇場化」。何度も壁にぶつかりましたが、多くの方々のご支援をいただき叶えることができました。この設備費用をREADYFOR?によるクラウドファンディング等でご支援いただきました。

日韓ミュージカルプログラム

日本と韓国。「近くで遠い国」といわれます。

でも私たちは感じました！「近くで近い国」だと！！

違う、わかり合えない、遠い…と線を引いていたのは自分自身なんだと。

日本市民50人、韓国市民50人が一緒に作品をつくる過程で、「違い」よりも「共通点」をたくさん探しました。

喜びも悲しみも一緒に分かち合いました。

この体験が明るい未来を作り出す力になる信じています。

ウリスンみんなでハナ！*

「私たちはみんなで一つ！」

この大切な気づきを生かして、

コモンビートは新たな一步を踏み出します！

カムサハムニダ！（ありがとうございました！）

キャプテン：太田郷子（ごーちゃん）

東日本大震災がきっかけで石巻にやってきたこの活動は、おかげさまで3年目を迎えました。みなさまの応援に心から感謝申し上げます。

私たちは今回、命や平和について改めて向き合い、考える機会をつくりました。

暗いニュースが絶えない世の中ですが、そんな時だからこそ、人と人との繋がりや温かさを大切に、進んでいきたいと思います。

石巻から世界へ、あの時の感謝を伝えたい、だから私たちはこれからも元気いっぱい歌います命いっぱい踊ります。そして、もっともっと沢山の人が笑顔になれますように。

本当にありがとうございました。

キャプテン：小野寺昭博（でら）

収支報告

収入	4,954,500円 (寄付金額 1,095,000円)
支出	6,946,644円
収支	-2,157,144円

予算計画当初から約250万円程度の赤字を見込んでいました。日韓公演は昔からみていた夢のひとつ、10年間国内で継続してきたプログラムを今こそ海外へ持ち出すことだと意義を強く感じ、それでも実施することを決めました。不足する金額のうち100万円をみなさんからの寄付金でご支援いただき、150万円は赤字(団体負担)とすることを決めました。寄付金は満額達成しましたが、チケット販売収入が目標達成できなかったため、赤字金額が膨らんでおりました。単年団体収支は黒字のため、この赤字分は他の事業で補完した結果となります。

収支報告

収入	6,796,101円 (寄付金一般寄付 403,601円・READYFOR? 1,482,500円)
支出	6,458,146円
収支	+277,955円

READYFOR?によるクラウドファンディングでは、サイト運営元のオーマ株式会社に対し使用手数料として17%の支払い(支払手数料)及びリターン商品の仕入れ費用(交付品)を3割程度見込んで実施しています。そのため達成額は1,482,500円ですがそのうち約25万円が運営会社へ、約45万が仕入れ先へ支払われたことになります。そのため、実質の寄付相当額は約80万円となります。

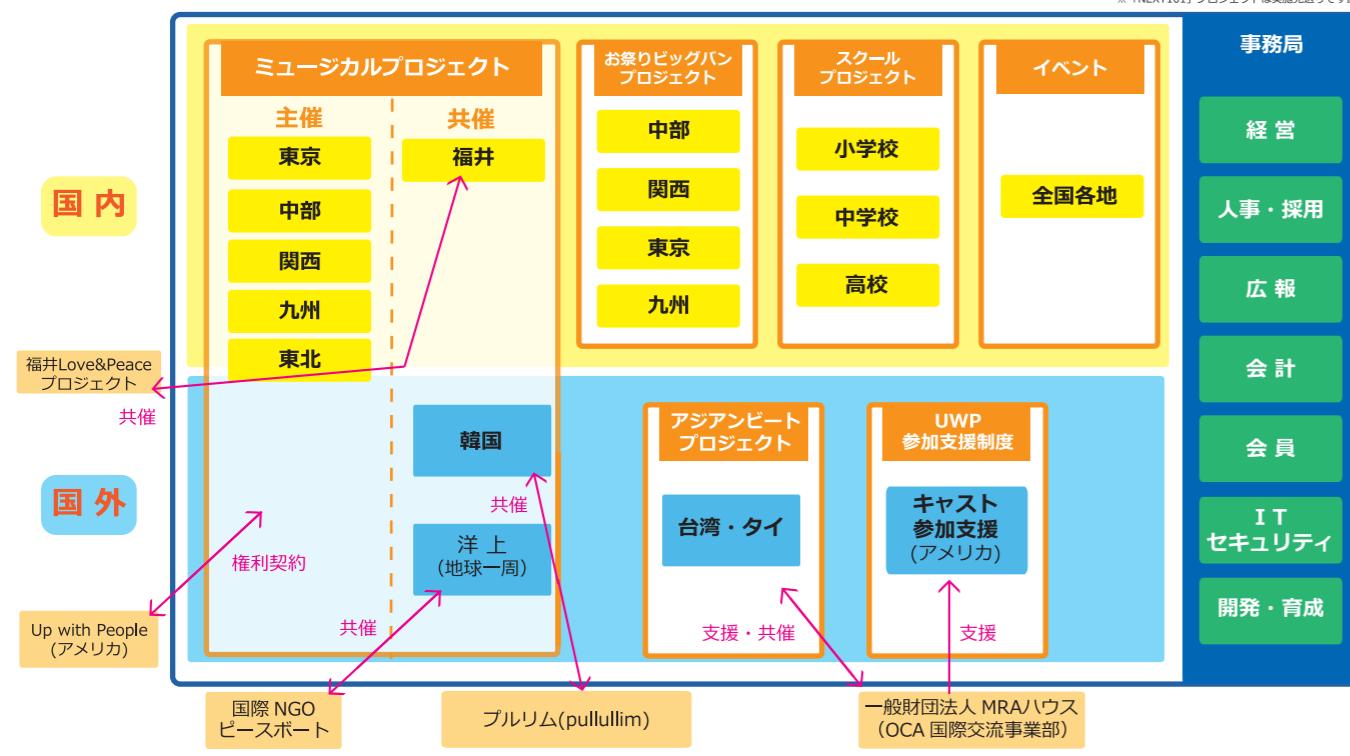
コモンビートの 2016年度。

コモンビートの2016年度は、昨年度から始まった新地域・海外展開を継続しながら、全国で積極的に活動していきます。ミュージカルプログラムでは既存の地域に加えて、新地域開拓も積極的に行う予定です。ひとりでも多くのキャストをプログラムによって生み出すことが社会への成果となる信じて、各事業、各プロジェクトを推進していきます。

そして、その活動を支える事務局基盤の増強・整備を具体的に行っていきます。10期目で九州や東北へ、11期目で福井や韓国、台湾へと活動範囲、関わる人の数が増えてきていますが、その一方で事務局の有給職員数は増えていないという現状があります。事業の規模に合わせてしっかりと人員補強を行い、過度に負担がかからずに、健康的に運営できる状態を目指します。具体的には「学生インターン」の「社会人プロボノスタッフ」の採用を計画中です。今後ますますの活動展開を見越して、今から事務局運営での人の循環構造を生み出していくつもりです。

2016年も会員のみなさんと一緒に活動をしていければと思っています。よろしくお願いします。

事業活動相関図



「個性が響きあう社会へ」

地域ごとに個性が！国内ミュージカル、新たなステージへ

ミュージカルプロジェクトの国内活動は、新しい地域・会場でのミュージカルプログラム実施にチャレンジし始めます。今年は、東京は練馬区、九州は福岡県久留米市、中部は愛知県刈谷市でのプログラムや本番公演が予定されており、各プログラムでキャスト募集を開始しています。プログラムの魅力で人と人が出会い、多様な価値観を互いに感じ取ることに加えて、地域の個性を最大化して、より一層プログラムの魅力を高めていきます。

※関西は公演日が2017年1月となるため、2017年事業となります。

2度目の日韓ミュージカルは韓国語での韓国公演に決定！

ミュージカルプロジェクトの国外展開として、昨年に引き続き日韓ミュージカルプログラムの2回目の実施を予定しています。今年は日本公演を行わず、ソウルでの韓国公演のみ行う予定です。日本で12年間続いているミュージカルプログラムが韓国の社会課題解決の一助となればと考えています。共催をした韓国の市民活動団体ブルリム(Pullullim)からは「今の韓国に必要なプログラムだ！」という声をいただき、今後韓国に根付いていくことを念頭において、さらにステップアップしていくと考えています。

※アジアビートプロジェクトからミュージカルプロジェクトへ移行しました。

国籍の異なるキャストでパフォーマンスを届ける旅にでる

昨年のアジアビートプロジェクトの「台湾・タイパフォーマンス交流プログラム」は大きな成果をあげました。偶然にも参加者の国籍は日本・中国・韓国・台湾・タイの5カ国。彼らと一緒にパフォーマンスをつくり、一緒に旅をすることで、言葉や国籍を超えて絆が生まれました。参加前は「国籍の違い」が大きな壁だったキャストたちは、プログラム終了の頃には「国籍の違い」ではない新しい関係性を見出しています。この環境を今後は整え、「2カ国国籍以上のキャストで母国以外の国でパフォーマンスを届ける旅にでる」を新コンセプトにプログラムを開拓していきます。

「饗宴」デビュー！東北で初のお祭りプログラムを実施予定

お祭りビッグバンプロジェクトは、新曲「饗宴(きょうえん)」をひっさげて、今年もプログラムを開拓します。4月には関西で「京都さくらよさこい」に出演し、桜舞い散る京都の街中で熱い演舞を披露します。そして、10月には初めて東北でのプログラム展開を計画し、「みちのくよさこい」に出演します。今まで石巻市を中心にミュージカルプログラムを実施してきましたが、今回のお祭りプログラムは仙台市中心に行う予定です。

次なるステップへ！スクールプロジェクト本格化！

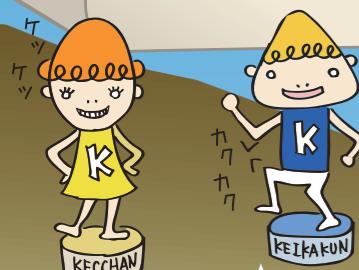
昨年から活動を本格化させたスクールプロジェクトですが、さらに力を入れて活動展開していきます。2013年からの3年間で学校訪問を行った学校数は34校。約3500人の子どもたちに表現活動の機会を提供してきました。この実績をもとに、今年は教育委員会や学校、教育機関への働きかけを強めています。また、3年目となる東京都教育庁の「都立高校生の社会的・職業的自立支援教育プログラム事業」においては、新たな高校からのお申込みをいただいております。「教育」「学校」という切り口でコモンビートが提供できる価値をさらに追い求めていきたいと思います。

※「学校訪問活動」から「スクールプロジェクト」へ名称変更しました。

今何合目?より健全な組織を目指してエクササイズ!

事務局運営 フジヤマ登山計画

事業・活動を支える事務局が 2016 年に取り組む具体的な運営計画をご紹介。組織も人と同じで健康であるべきです。富士山登山になぞらえて、一步一步登っていきます。山頂から見える景色はきっと素晴らしいに違いない。そしたらきっと熱いマグマがボルケーノ! 事業活動の勢いも増して、ビジョン実現に近づくはずです!



レッツゴー!



STEP 2

多様な価値観に触れるために、 多彩なイベントを開催します!

モノづくり、トークイベント、グローバルワークショップ、自主映画上映会などを平日の夜を中心に行います。学校や会社の帰りにオシャレな事務局(これからなっていく)に立ち寄って、様々な年齢・職業の参加者と垣根を越えて語り合いましょう。



STEP 1

事務所を居心地のよい空間にします!

- これだけの活動をしていると事務所は物が増え、汚くなりがち。誰がいつ来ても気持ちのよい居心地の良い空間を目指して整理整頓します。事務局スタッフの働く環境としても健全を保ちます!



STEP 3

わかりやすく、かっこよく! ホームページをリニューアルします!

- ホームページには団体活動を伝えるページとミュージカル「A COMMON BEAT」の作品ページ。両者を使い分けながら、わかりやすい情報発信に努めます。デザインももっとオシャレにするべく頑張ります!

STEP 4

躍動感のある写真を使いながら、 活動を届けます!

スマートフォンが普及して「写真」や「動画」で情報を届けることが当たりになりました。未だテキスト配信をしているので、躍動感あふれる写真を使ったHTML配信に切り替えていきます。



STEP 5

学生インターン・ 社会人プロボノ採用します!

- 事務局を健全に運営するためには、事業規模と見合った人員体制が必要です。そこで、6月から大学生インターン採用に挑戦します。さらに社会人プロボノ採用も準備中。よりプロフェッショナルに幅広い人材で事務局を運営していきます。

STEP 6

地味ですが… 支払い方法をバージョンアップ!

昨年から導入を取り組んでいますが、なかなか設定が難しい…。今年こそはプログラム参加費や会員費のクレジットカード払いをやり切りたいと考えています。その他、郵便振替や口座引き落としなどユーザーフレンドリーな方法を準備していきます!



STEP 7

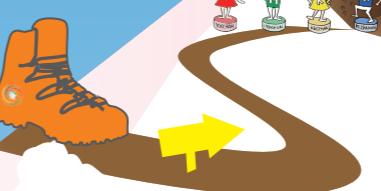
会員制度について見直します!

年4回更新期制を年1回更新期制に変更することを検討中。プログラム参加のための会員登録ではなく、より活動全体のためにご入会いただけるよう設計中です。また活動への共感から応援していただけるように夢や希望、ビジョンを語っていきます。

STEP 9

企業、団体、学校への協働を 模索していきます!

ビジョン実現はコモンビートだけで行うものではありません。私たちの理念に共感してくださる方々と連携していくことも必要です。そのために企業や団体、学校へ企画を持ち込んで、協働する「きっかけ」づくりに取り組みます。



ヤッホー!

STEP 8

会計・決算・税務を着実に ステップアップ!

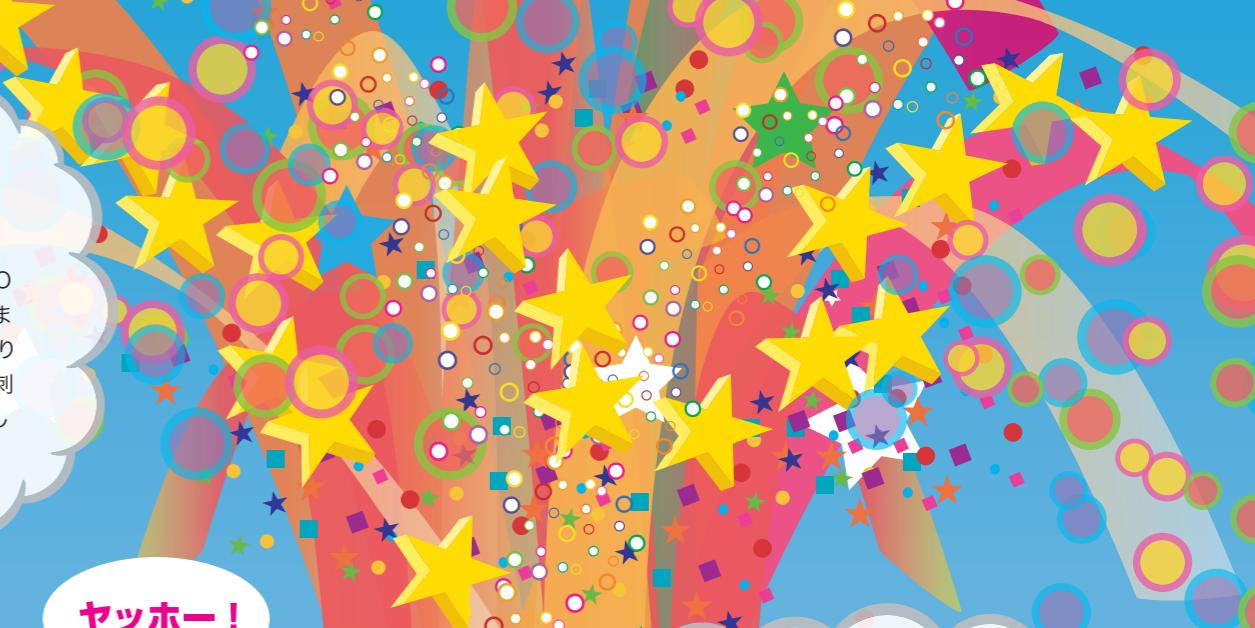
日々行う会計作業は活動規模の拡大により、その業務は増え続けています。ですが、顧問税理士と連携しながら処理速度や正確性も増してきています。帳簿のクラウド管理など世の中技術も進歩しているので、全国の活動をとりまとめるために活用しています。



STEP 10

周りのNPOとも 連携しながら、社会づくり

理事長安達亮(りょう)の登壇回数も増え、NPO業界内でのつながりが強いものになってきています。自団体だけをみるのではなく、他団体の在り方や運営方法を参考にし合うなど互いに刺激し合いながら、一緒に社会づくりをしていければと考えています。



平成27年法人第12期決算報告（対平成27年計画）

2015年度(第12期)は日韓ミュージカルが計画外で実施された他は、各プロジェクト計画通りにプログラムを実施し、約1万円の黒字で終了しました。

ミュージカルプロジェクトは各期概ね予算通りで、32期東京公演のチケット売り上げ増、福井共催プログラムの業務受託収入、積極的な経費削減などを要因に予算に対して黒字を生んでいます。日韓ミュージカルは収支ゼロを目指していましたが、衣装制作費など初の海外運営における予定外支出が発生したこと、また福岡での日本公演のチケット収入減により赤字となりました。次回以降は事業モデルを改善していきます。その他、お祭りビックバンプロジェクト、アジアンビートプロジェクト、学校訪問活動は黒字を生み出し始めており、事業としてステップアップしています。

事務局では2012年に発刊した10周年記念誌「オルタナコモンビート特集号」の在庫資産を今期で廃棄処理しました。また、緊急のサーバートラブルに対応するために専門的なメンテナンスを行ったため、計画外支出が発生しています。その他、売り上げ増に伴って課税対象額も増加し、法人税額・消費税額共に計画以上の納税となりました。来期は消費税率が10%にあがるため、必要な対策を講じていきます。

平成27年度 貸借対照表

科目		金額
資産の部	現金・預金計	29,962,854
	棚卸資産計	578,638
	その他流動資産計	3,396,262
	流動資産合計	36,175,867
	固定資産合計	1,220,002
資産の部合計		37,395,869
負債の部	未払金	3,808,289
	前受金	1,924,281
	前受会費	5,000
	預り金	443,532
	未払法人税等	1,288,400
	未払消費税	7,911,102
	流動負債計	7,911,102
	負債の部合計	7,911,102
正味財産の部	正味財産合計	29,484,767
負債・正味財産の部合計		37,395,869

平成27年度 損益計算書 収支決算(対H27予算計画)			
(単位:円)			
科目	H27収支予算	H27収支決算	差異
売上	会費収入	2,390,000	2,766,000
	寄付金収入	156,000	3,278,101
	助成金収入	2,500,000	2,350,000
	事業収入	96,080,500	98,616,622
	雑収入	5,000	88,825
	前期損益修正益	0	1,079,460
売上計(1)	101,131,500	108,179,008	7,047,508
事業費	期首棚卸高	0	2,687,569
	期首商品・製品棚卸高計	0	2,687,569
	給料手当	5,100,000	5,100,000
	業務委託費	3,331,000	3,162,211
	外注費	8,550,000	12,016,389
	旅費交通費	12,350,960	10,320,292
	運搬・車両関係費	2,170,000	1,842,186
	施設使用料	23,130,000	29,453,543
	荷造運賃	1,075,000	1,396,122
	消耗品費	11,617,800	3,649,119
	印刷費	1,514,000	1,766,304
	通信費	0	10,298
	修繕費	0	64,854
	地代家賃	210,000	198,000
	支払手数料	126,000	508,941
	会議費	558,000	355,841
	UWP参加支援費	1,000,000	2,966,716
	商品制作費	2,980,000	4,228,361
	著作権料	920,000	1,129,516
	保険料	280,000	344,465
支出	雑費	524,000	814,998
	法定福利費	576,000	581,917
	倉庫使用料	150,000	192,243
	交付品	0	354,421
	前期損益修正損	0	27,000
	他勘定振替高	0	△ 2,582,595
	商品廃棄損	0	1,582,312
	当期事業費計	76,162,760	79,483,454
	合計	76,162,760	82,171,023
	期末棚卸高	0	△ 578,638
管理費	期末商品・製品棚卸高計	0	△ 578,638
	事業費計(2)	76,162,760	81,592,385
	事業利益(1)-(2)	24,968,740	26,586,623
	役員報酬	6,420,000	6,420,000
	給料手当	3,000,000	3,000,000
	法定福利費	1,479,000	1,405,555
	外注費	648,000	2,322,000
	業務委託費	4,190,000	3,734,830
	支払報酬	971,600	997,200
	印刷費	588,000	472,772
会員	旅費交通費	1,782,490	1,220,775
	地代家賃	2,777,136	2,777,136
	会議費	210,000	11,811
	水道光熱費	324,000	258,402
	通信費	226,800	239,487
	リース料	205,380	205,380
	消耗品費	400,000	201,521
	荷造運賃	142,000	90,308
	諸会費	70,000	20,000
	租税公課	1,275,000	2,483,839
議事録署名人	保険料	0	8,388
	支払手数料	0	27,900
	雑費	230,000	678,394
	福利厚生費	20,000	0
	管理費計(3)	24,959,406	26,575,698
	経常収支(1)-(2)-(3)	9,334	10,925
	差異	1,591	

平成28年法人第13期予算計画（対平成27年決算）

2016年度(第13期)は、約850万円の赤字の収支計画をしています。

ミュージカルプロジェクトは、すべての公演を2016年度内での開催を予定しておりましたが、昨今の会場利用の需要増と供給減の状況により、また会場は抽選であるため年度内での確保ができず、第38期関西公演は2017年1月での公演となりました。

また、福井、東北も年度内での実施はなく来年度の事業となる予定であり、今期のミュージカルプロジェクトの収支は昨年度と比べて収入減となる予定です。

また、お祭りビックバンプロジェクト、アジアンビートプロジェクト、スクールプロジェクトは昨年度と同等の規模感、黒字化を目指しての運営となります。

事務局は、「変化に柔軟な強い組織をつくる」という基本方針のもと、人事採用・育成に注力するための費用を計上したほか、ホームページの再構成やIT、セキュリティ向上のため費用を確保するなど、積極的に活動を展開していくための活動基盤を強くするための費用を盛り込んでいます。

なお、今年度予算が赤字となる要因は、ミュージカルプロジェクトにおける第38期関西公演が来期にずれ込んだことから、運営および事務管理などの経費が年度内に前もって支出されるためです。ミュージカルプロジェクトの売上は公演日を基準に計上することとしているため、チケット売上は来期となります。それに合わせて経費を来期分として試算することも検討しましたが、プロジェクトの共通運営費を厳密に分けることも困難であるため、今期を赤字として計上し来期にて回収することを目指します。

議事録署名人

議事録署名人を以下に推薦します。

会員（事務局員）前嶋葵

会員（事務局員）花宮香織



平成28年度 損益計算書 収支予算(対H27決算報告)			
(単位:円)			
科目	H28収支決算	H28収支予算	差異
売上	会費収入	2,766,000	2,940,000
	寄付金収入	3,278,101	556,000
	助成金収入	2,500,000	7,700,000
	事業収入	98,616,622	65,428,500
	雑収入	88,825	5,000
	売上計(1)	108,179,008	76,629,500
事業費	給料手当	5,100,000	3,900,000
	業務委託費	3,162,211	4,830,000
	外注費	12,016,389	6,390,000
	旅費交通費	10,320,292	11,560,030
	運搬・車両関係費	1,842,186	1,740,000
	施設使用料	29,453,543	15,407,100
	荷造運賃	1,396,122	995,000
	消耗品費	3,649,119	5,658,000
	印刷費	1,766,304	1,153,000
	通信費	10,298	0
支出	修繕費	64,854	0
	地代家賃	198,000	200,000
	支払手数料	508,941	94,500
	会議費	355,841	368,000
	UWP参加支援費	2,966,716	1,000,000
	商品制作費	4,228,361	2,087,500
	著作権料	1,129,516	660,000
	保険料	344,465	208,500
	雑費	814,998	807,500
	法定福利費	581,917	564,000
管理費	倉庫使用料	192,243	200,000
	交付品	354,421	0
	前期損益修正損	27,000	0
	他勘定振替高	△ 2,582,595	0
	商品廃棄損	1,582,312	0



COMMON BEAT[®]

特定非営利活動法人コモンビート

〒154-0004

東京都世田谷区太子堂1-12-35 アンビエンス世田谷201

TEL 03-6805-3844 / FAX 03-6805-3845

info@commonbeat.org

<http://www.commonbeat.org>